

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2021
Vol.316



【ときめき人】

石越らしさ編集局

【主な記事】

「おかえりモネ」×登米市(子ども版)冊子を配布
五輪ボートポーランドチームが長沼で事前合宿

【今月の表紙】

佐沼小「登米市の魅力」講話
(関連記事2ページから)



連続テレビ小説「おかえりモネ」

× 登米市(子ども版)冊子を配布



登米市の魅力を発信 朝ドラ契機に冊子を作成

市では、登米市の魅力や産業を発信することを目的として冊子『連続テレビ小説「おかえりモネ」×登米市(子ども版)』を作成し、7月には、市内の各学校を通して、小・中・高校生に配布しました。

冊子は、A4サイズの16ページで構成し、ドラマのヒロインである清原果耶さんが表紙。児童と生徒に向けた清原さんからの手書きメッセージから始まり、「おかえりモネ」の番組情報、気象予報士と登米市の林業の取り組みについて、マンガなどで紹介し、子どもにも理解しやすい内容で掲載しました。

冊子の発行に伴い、7月8日には、佐沼小学校で「ふるさと登米市の魅力を見つけて紹介しよう」を総合的な学習の時間に実施。同校の4年生110人を対象に、市職員が

いろいろな施設に行ってみよう

総合的な学習の時間で話を聞いて、生まれてから今まで登米市に住んでいても、知らないことがいっぱいあるんだと感じました。

特に、登米市の林業で採れた木の量が、宮城県的林業の中でも多いのだということを知って、とても驚き

ました。

1年生のときに、歴史博物館に行ったことはあったけれど、その他にもいろいろな施設があるということも初めて知りました。

いつか登米市をもっと知るために行ってみたいと思います。

佐沼小4年
梶原美咲さん





登米・気仙沼独自ロゴ 自販機を県内 300 台で展開

ポッカサッポロフード&ビレッジ(以下、ポッカサッポロ社)が、県内に設置している約300台の自動販売機の広告表示部分(インナーパネル)などに、登米市と気仙沼市のポスターを展開しました。

これは、ポッカサッポロ社が、NHKの連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台である両市を応援する取り組みとして実施したものです。登米、気仙沼の風景とロゴが使われたポスターを、自動販売機の広告表示部分や一部の量販店で展開しています。

掲示期間は11月までを予定しており、市内では道の駅みなみかた「もっこの里」など5カ所に設置しています。

「登米市の魅力」講話の様子



【問い合わせ】まちづくり推進部 観光シティプロモーション課(観光シティプロモーション係)
02220(23)7331

詳しいは、問い合わせください。

市では、今回作成した冊子『連続テレビ小説「おかえりモネ」×登米市(子ども版)』のほか、「同(観光版)」、「NHKウィークリーステラ特別編集版「登米市紀行」」を、コロナ禍で帰省できない本市出身者や観光に来られない市外在住者を対象に、無料(送料を含む)で送付しています。

市外在住者へ PR冊子を送付します

講師を務め、今回作成した冊子と観光パンフレットを活用して、市の魅力を子どもたちにも話し合いました。

講話では、「伊豆沼・内沼」「林業」「能舞台・登米能」「畜産」を中心に、市の観光や産業について説明。児童は、「お米はどれくらい採れるんですか」「登米産の仙台牛は何キロくらい採れるんですか」「採れたお肉ではどんな料理が作れますか」「1年間に何本の木を切っているんですか」など、積極的に質問をしていました。



佐沼小4年
西條斗真くん

登米市の魅力をもっと知りたい

今まで、登米市に住んでいると当たり前にあると思っていた長沼フートピア公園などの建物が、登米市に住んでいない人たちにとっては珍しく、魅力があると知りました。

総合的な学習の時間の話の中では、林業についての話が一番印象に残って

います。登米市にたくさんある木も、一本一本が何十年という長い年月をしながら成長していると聞いて、驚きました。

これからもっと登米市の魅力や建物などについて、勉強していきたいと思っています。

東京五輪ボート競技 ポーランドチームが長沼で 事前合宿



東京五輪ボート競技出場のポーランドチームが7月10から19日まで、長沼ボート場で事前合宿を実施。感染症対策として、選手団の移動は長沼ボート場と宿泊施設の往復に限定して実施しました。

10日に開かれた歓迎式には、選手とスタッフ計35人のポーランドチームと市の関係者ら約20人が出席。熊谷市長は「感染症対策のため人数は絞りましたが、市民全員で応援させてもらう。素晴らしい合宿となるよう支援したい」とあいさつし、出迎えました。

10日間の事前合宿を終えた19日には、宿泊していたホテルサンシャイン佐沼で壮行式を開催。ポーランドボート協会のリシャルド・スタドニェク会長は「あつという間の10日間。食事ホテルも最高でした。この合宿はこれからずっと覚えていく。優勝できたら、自分たちの力だけではなく、登米市の皆さんのおかげとあいさつした後、ポーランドチーム全員が声をそろえ、「ありがとう」と、関係者に日本語で感謝の言葉を述べました。

事前合宿を終え、東京五輪に出場したポーランドチームは、女子クオドルプルで銀メダルに輝きました。

■事前合宿誘致の主な取り組み

- 2016(平成28)年
 - 6月 カナダボート協会視察受け入れ、組織委員会へ事前合宿地受け入れ意志の表明申請
- 2017(平成29)年
 - 3月 東京2020オリ・パラフラグツアード展示会
 - 4月 カナダボート協会視察受け入れ
- 2018(平成30)年
 - 7月 長沼ボート場イメージ動画作成
 - 9月 長沼ボート場クラブハウスオープン、世界ボート選手権ブルガリアプロブディフ大会で事前合宿誘致活動
- 2019(令和元年)
 - 3月 ポーランドボート協会のリチャード会長ほか長沼ボート場視察
 - 6月 ポーランドが事前合宿地を登米市に決定、ホストタウン登録
 - 7月 「登米市東京オリパラ競技大会等事前合宿支援事業実行委員会」設立
 - 10月 ポーランドボート協会と事前合宿合意書締結
 - 11月 東京オリンピック・ポードボートチームを応援する会発会
 - 12月 ポーランドについて学ぼう講演会、クラクフ・サンスタ日本語学校と中田生徒との交流会
- 2020(令和2)年
 - 1月 駐日ポーランド大使館表敬訪問
 - 2月 市民公開講演会
 - 4月 共生社会ホストタウン登録
 - 7月 第1回登米市東京オリパラ競技大会など事前合宿支援事業実行委員会
- 2021(令和3)年
 - ポーランドについて学ぼう(1月〓北方小、2月〓東和中、7月〓佐沼高)
 - 2月 あすチャレ!ジュニアアカデミー(横山小)
 - 7月 ポーランド&ボート展示会

北方小でオンライン交流
児童手作りの金メダルをプレゼント

東京五輪に向け、登米市で事前合宿を行っていたボート競技のポーランド代表選手と北方小(成瀬陽子校長、児童164人)児童のオンライン交流が7月13日、市内で開かれました。

当日は、選手が滞在する市内のホテルと北方小をオンラインで繋ぎ、同小5、6年の児童55人と選手6人が交流。児童たちが折り紙で作った金メダルをカメラに向かって渡す



1 ポーランド国旗を振り、エールを送る北方小児童 2 金メダルを受け取り活躍を誓うポーランドボートチーム選手 3 オンラインで質問する児童

と、モニター越しに選手たちがスタッフから金メダルを受け取りました。

児童たちは「一日の練習時間は何れくらいですか」「長沼で練習した感想は」など質問をしました。

最後は、児童全員でポーランド国旗を振りながら、ポーランド語で「頑張れポーランド」と声援を送り、選手は贈られた金メダルを掲げながら、五輪での活躍を誓いました。

Interview



女子クオドルプル
マリア・ヴィエジホフスカさん(26)

子どもたちからのメダル励みに頑張る

登米市での事前合宿では、良い環境の中で、しっかりと調整することができました。

長沼ボート場クラブハウスは新しくきれいで、気持ちよく使うことができました。登米市に来た最初のころはそこまで暑さを感じませんでしたが、合宿の終わりに近づくにつれて暑さが増して練習が大変になりましたが、本番に近い環境で練習できてとても良い経験になりました。

オンライン交流での子どもたちは可愛く、作ってもらった金メダルはとてもきれいで励みになりました。

素晴らしい調整ができ、感謝しています。

フレンドリーで優しい登米市の皆さんに感謝

来日するまでは、合宿先の環境が詳しく分からず不安がありましたが、素晴らしい環境で練習することができました。

宿泊先と長沼ボート場以外の街並みは、車からしか見ることができなかつたのは残念でしたが、登米市でこの合宿を支えてくれた皆さんはとてもフレンドリーで優しく接してくれました。

宿泊先での食事も、今までの合宿とは比較できないくらい素晴らしいものでした。

子どもたちから金メダルをもらったことがとてもうれしかったです。子どもたちの楽しそうな表情も印象的で良い経験になりました。



男子クオドルプル
マテウシュ・ヴィランゴフスキさん(29)

動画で市の魅力PR

4市町の移住情報を配信

登米市、栗原市、岩手県一関市、平泉町の4市町連携移住イベント「宮城・岩手横断オンラインライブ!」は7月3日、それぞれの市町を中継先の会場として開かれ、暮らしに関する情報や地元ならではのグルメレポートなど、4市町の魅力を一度に届ける番組をYouTubeで配信しました。

登米市は、長沼ボート場クラブハウスから長沼フートピア公園の風車を背景に中継。イベントでは、4市町別にクイズを出題し、正解者には抽選で地元の特産品「伊豆沼農産の3種のウインナーとミートケーキ・リングフランク詰合せ」をプレゼントしました。



市観光シティプロモーション課の職員と地域おこし協力隊員が、ライブ配信で登米市の魅力をPRしました。

モネの放送機に交流

観光ガイドが合同勉強会

「『みやぎの明治村』とよま観光案内人倶楽部と気仙沼コンベンション協会観光ガイド合同勉強会」は7月4日、市内各地の観光施設などで開かれ、登米市と気仙沼市の観光ガイド15人が参加しました。

勉強会は、「おかえりモネ」の放送を機に両市のガイドが交流することで、連携しながら両地域の観光の活性化を図る取り組みとして実施。市内の観光施設などを見学した後、遠山之里で意見交換をしました。ガイドたちは「放送後のガイド方法の変化は」、「放送前と比べどのような観光客が増えたか」など、どのようなガイドの仕方が求められているのかを確認し合いました。



登米市から7人、気仙沼市から8人のガイドが参加。森林セラビロードなど市内の案内をしながら交流を深めました。

コロナ禍の農政学ぶ

認定農業者が意見交換会

「衆議院議員小野寺五典氏との農業政策に関する意見交換会」(登米市認定農業者連絡協議会主催、高橋幸三会長)は7月17日、若鮎はさま館で開かれ、市内認定農業者34人が参加しました。

意見交換会は、農業経営の維持、発展のため、農政に関する情報を交換し、経営に生かすことが目的。出席者からの飼料用米の不足や販売促進の環境づくりなどの質疑に、国会議員の小野寺五典氏が全国の事例を交えながら最新の農業政策について説明しました。高橋会長は「生産者を考えた政策活動をしている小野寺氏との意見交換を農業経営につなげたい」と話しました。



小野寺氏は「コロナ禍における国の農業政策」について講演。出席者たちは自身の農業経営に関し、活発な質疑をしていました。

地域を「奏でる人」に 奏海の杜で学習支援事業

「お金って大事!？」をテーマにした学習支援事業(奏海の杜主催)が7月20日、登米町の交ゆう館かなみで開かれました。

交ゆう館かなみは、学びと交流を目的とした新拠点を今年6月に開所。健全で安全な社会の実現と障がい者福祉の支援活動拡充を目指して、毎月1回、さまざまなテーマで学習支援をしています。当日は、施設職員などが、金銭感覚をクイズ方式でチェックしながら、お金から連想する言葉やお金のイメージを紙に書き、参加者は互いの考えを共有。話し合いを通じて交流を深めました。



奏海の杜の代表である太齋京子さんは、興味のある人たちと一緒に楽しみたいと話します。

一面ハスの極楽景色 伊豆沼・内沼ではすまつり

「伊豆沼・内沼はすまつり」が、7月25日から8月22日まで開催されています。

伊豆沼は、深さが1.4mと遠浅な地形。日本一といわれるハスの群生を含め自然資源の宝庫の沼で、最もハスが咲く早朝は特に素晴らしい風景が楽しめます。小型遊覧船を運転する高山勝之船長は、「今年はこれまでにないくらいハスの状態が良く、花がとてもきれいに咲き、最高の景色の年。お客さんもたくさん来てくれてうれしい」と笑顔で話しました。乗船中は記念撮影の時間もあり、一面に咲いたハスの花に囲まれて優雅な時間を堪能できます。



小型遊覧船は全部で5艇。1回の周遊時間は約25～30分で、ゆっくりとハスの鑑賞を楽しむことができます。

鱒淵小を教育に活用 仙台育英が分校舎を開設

登米市と仙台育英学園(加藤雄彦理事長)による「協定締結式」は7月29日、市役所迫庁舎で開かれ、同学園東和堂雪校舎開設に関する協定を結びました。

協定により、旧鱒淵小校舎を同学園の東和堂雪校舎として開設し、生徒と教職員の研修や留学生の介護士育成のための授業、卒業生の功績物の集約展示などに活用されます。加藤理事長は「2000年に本校の登米学習センターを開設するなど、長く関わりのある登米市と新たな協定を結べたことに感謝している。通信環境など施設設備を整え、ICT交流などでも活用していきたい」と今後の施設運営について述べました。



加藤理事長(右)と熊谷市長。熊谷市長は「未来に羽ばたく人材を育成できる校舎になることを願っている」と話しました。

Information

01

牛の飼養管理技術を競う 第14回市畜産共進会

市畜産共進会が7月8日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しています。今年の共進会には、延べ52頭が出品。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通り。



●チャンピオン賞／石越町和牛改良組合

●チャンピオン賞

▼(父系群・3頭1組) Ⅱ石越町和牛改良組合(ゆりふく号) / 千葉美芳・ゆりひさ号 / 佐藤宜克・ちやっぴい号 / 武内和義

●最優秀賞

▼1区(若雌の1) Ⅱももえ号 / 伊藤博幸(追町) / 2区(若雌の2) Ⅱぺこちゃん号 / 船島一芳(中田町)

▼3区(経産) Ⅱさいぜんれつ号 / 小野寺正人(追町)

▼4区(父系群・3頭1組) Ⅱ石越町和牛改良組合(ゆりふく号) / 千葉美芳・ゆりひさ号 / 佐藤宜克・ちやっぴい号 / 武内和義

●優秀賞

▼1区(若雌の1) Ⅱすぶらいと号 / 千葉美芳・ゆりひさ号 / 及川養治郎(米山町) / 2区(若雌の2) Ⅱさちこ2号 / 小野寺正人(追町) / おくさくら号 / N.O.A(中田町) / 3区(経産) Ⅱだいかつひろ号 / 星ファーム(追町) / 4区(父系群) Ⅱ追町和牛改良組合(きたふくひさ号) / 新田剛姿、さちこ2号 / 小野寺正人、かつふく号 / 岡田健雄

●優良賞

▼1区(若雌の1) Ⅱしげさくら号 / 千葉典則(中田町) / ひろさくら3号 / 飯塚忠信(追町) / まい号 / 中川大志(豊里町) / 2区(若雌の2) Ⅱかつふく号 / 岡田健雄(追町) / ゆりひさ号 / 佐藤宜克(石越町) / やよい号 / 高橋徹(南方町) / 3区(経産) Ⅱかなのこ号 / 千葉ファーム(追町) / 4区(父系群) Ⅱ南方町和牛改良組合(やよい号) / 高橋徹

やすの号 / 高橋健一、しげひめ号 / 三浦実

●団体賞

▼第1位 Ⅱ追町和牛改良組合
▼第2位 Ⅱ中田町和牛改良組合
▼第3位 Ⅱ石越町和牛改良組合

●県総合畜産共進会が開催

【日時】

①肉用牛の部 / 9月8日(水) 午前8時30分～午後0時20分
②乳用牛の部 / 9月22日(水)

午前8時45分～午後0時20分
③肉豚の部

▼10月6日(水) 午前10時30分～午後0時30分

▼10月7日(木) (終日)

▼10月8日(金) 午前8時～11時30分

【場所】①②みやぎ総合家畜市場(美里町)

③宮城県食肉流通公社(米山町)

【問い合わせ】宮城県畜産協会

☎022(298)8475

Information 02

新しい受給資格者証を 郵送でお届けします

医療費助成受給資格者証の有効期間は、交付した年の10月1日から翌年9月30日までの1年間です。受給要件を満たす人には、新しい受給資格者証を9月下旬に送付します。手続きは不要です。

また、所得基準額を超えたことなどにより、受給要件を満たさなくなった人には、その旨をお知らせします。

ただし、次に該当する場合は、受給要件が確認できないため、手続きが必要です。

●所得の申告が済んでいない

場合 Ⅱ確定申告、住民税の申告が必要です

●転入や単身赴任などにより、登米市で所得情報を確認できない場合 Ⅱ同意書(マイナンバー)による情報照会、または所得証明書(扶養人数や税控除額が分かるもの)の提出が必要です

【対象者】子ども医療費助成、障害者医療費助成、母子・父子家庭医療費助成の受給者

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

Information
03

市内施設の
指定管理者を募集

公の施設を管理運営する、指定管理者(団体)を募集します。個人は応募できません。
【募集申請期限】9月10日(金)午後5時まで

【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します。申請に関する詳細は、担当部署へお問い合わせください

【指定期間(予定)】
①令和4年4月1日～令和7年3月31日

②令和4年4月1日～令和9年3月31日

【選定方法】市の「公の施設指定管理者選定委員会」で、書類およびヒアリング審査を実施し、各施設の管理運営に最も適した団体を候補者に選定します。その後、市議会での承認を受け、指定管理者に指定します

【問い合わせ】総務部財政経営課(スマートフォン行政推進係)
☎0220(22)2159

指定管理者を募集する施設

施設の名称	問い合わせ(担当部署)
①中田農産物直売所 ②中田農産物加工所	産業経済部 地域ビジネス支援課 ☎0220(34)2706
③登米市登米総合体育館 ④登米市登米総合運動公園 ⑤登米市登米武道館	教育部 生涯学習課 ☎0220(34)2698
⑥登米市南方武道伝承館 ⑦登米市南方総合運動場 ⑧登米市南方中央運動広場	
⑨登米市米山体育館 ⑩登米市吉田運動場 ⑪登米市中津山運動場	

Information
04

登米市優良工事施工業者、技術者を表彰

令和2年度に完成した優良な工事の施工業者、技術者の表彰式が7月21日、迫公民館で行われました。

この表彰は、他の模範となる工事の施工業者、技術者を表彰することにより、施工意欲を高め、工事の質的向上を図ることを目的として実施。
令和2年度に完成した工事から10件を選出し、市施工業

者9社、技術者10人が表彰されました。

【登米市優良工事施工業者等表彰】

●施工業者(代表者)名
●技術者名

▼阿部建設(阿部 男) 阿部勤
▼佐々重(佐々木重郎) 猪股ヤス子
▼佐々重(佐々木重一郎) 高橋義之
▼島津組(島津典子) 鈴木くみ子

▼鈴木建設(鈴木隆二) 佐藤順二
▼大伸建設(佐藤剛) 高橋章喜
▼門間工務店(門間幸二) 門間和幸
▼菅慶(菅原慶二) 阿部重直
▼日新クリエーション(鈴木哲也) 木川田秀男
▼渡辺商事(渡邊潤) 佐々木卓哉

【問い合わせ】契約検査室(検査係)
☎0220(22)2097

多年にわたる地域医療への貢献に感謝

「登米市感謝状贈呈式」は7月5日、小澤道孝氏の自宅で開かれ、熊谷市長から感謝状が贈呈されました。

小澤氏は県外の病院勤務を経て、昭和48年に米山町中津山に小澤医院を開院。

今年5月の閉院まで地域の診療所として住民から親しまれ、予防接種事業や乳幼児健診、休日当番医など多年にわたる地域医療に協力していただきました。

また、自ら住民の先頭に

立ちウオーキングを实践。地域一体となった健康づくりに尽力しました。

小澤氏は「80歳を区切りと考えていた。これから若い医師へ助言などを行いたい」と話しました。

大坂國通市医師会長は「長い間ありがとうございました。後輩の1人としてさびしく思います。これからも先輩として地域の医師を見守ってほしい」と感謝を伝えました。



Information

05

教育部文化財文化 振興室が移転します

教育部文化財文化振興室は、令和3年9月1日より中田庁舎から登米市歴史博物館へ移転しますのでお知らせします。

【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興室(文化財文化振興係)
☎0220(21)5411



市歴史博物館

【業務時間】月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時15分
※施設休館日も文化財文化振興室は業務しています

Information

07

投票立会人を募集します

市選挙管理委員会では、本年度執行予定の「第49回衆議院議員総選挙及び宮城県知事選挙」の投票立会人を次のとおり募集します。

確認いただきます。
※なお、従事期間や時間などの詳細は、選挙の日程が決まり次第、投票立会人の応募者へ、別途ご連絡し、調整します

【内容】期日前投票所と投票日の投票所で有権者の代表として公正に投票されているかを

【対象者】①市の選挙人名簿に登録されている人②明るい選挙の推進に理解がある人

【手当】選挙長などの費用弁償に関する条例に基づき支給

①期日前投票所の投票立会人(1回/9600円)
②投票日当日投票所の投票立

会人(1回/10900円)
【人数】1投票所に2人ずつ
【選考】募集人数を超えた場合は、市選挙管理委員会にて選考します。選考結果は、応募者全員に文書で通知します
【応募方法】所定の応募用紙に必要事項を記入して、各総合支所市民課(地域振興係)に出してください。応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会(中田庁舎3階)に備え付けています。また、市公式ホームページからダウンロードできます
【応募期限】9月10日(金)
【問い合わせ】市選挙管理委員会(選挙係)
☎0220(22)2198



Information

06

法務大臣から人権 擁護委員に委嘱

鈴木香さん(追町・再任)、只野信子さん(中田町・再任)、林忠市さん(米山町・再任)、三浦隆悦さん(南方町・再任)が7月1日付けで、法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。

人で悩まずにご相談ください。
【相談電話】月～金曜日午前8時30分～午後5時15分

▼みんなの人権110番
☎0570(003)110

▼女性の人権ホットライン
☎0570(070)810

▼子どもの人権110番
☎0120(007)110

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎0220(58)2118

人権擁護委員は、人権に関する相談を受け、命の大切さや思いやりの心についての理解を深めてもらうための活動をしています。これは人権問題ではないかと感じたら、一

Information

08

下水道事業キャラクターの 愛称を募集します

毎年9月10日は「下水道の日」です。市では「下水道の日」行事の一環として、下水道事業のPRするキャラクターの愛称を募集します。採用された人には記念品を贈呈しますので、ぜひ応募ください。

※採用された愛称について、著作権およびその他一切の権利は市に帰属するものとしま

【応募方法】任意の様式に▼下水道事業キャラクターの愛称▼応募者の住所・氏名・年齢▼電話番号を記載し、経営総務課まで郵送・持参・電子メールのいずれかで応募ください

※9月17日(金)必着

【選考方法】上下水道事業運営審議会にて最優秀作品1点を選

考します

【応募・問い合わせ】上下水道部経営総務課(経営管理係)

☎0220(52)3313
☎suidosomu@city.tome.
myagi.jp



愛称を募集するキャラクター

Information
09

令和4年度宝くじ助成事業を募集

宝くじ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。

● 一般コミュニティ助成事業 3件

▼フライングディスク、カラオケなど＝110万円

▼テント、横幕、発電機など＝250万円

▼カラオケ、エアコンなど＝140万円

【問い合わせ】まちづくり推進部 市民協働課(市民活動支援)

☎0220(22)2173



Information
10

地元企業の魅力を動画で紹介 登米市就職ガイダンス

市内には、ものづくり産業をはじめとする多様で優れた産業があり、皆さんの身近にあるものやサービスなどを提供している企業が数多くあります。

このたび、市では市内企業の皆さんに協力をいただき、企業紹介動画を作成して、市内の高校に配布しました。市公式ホームページや動画投稿サイト「YouTube」でも視聴することができます

ので、学生の皆さんなどの就職活動にご活用ください。

※市内企業のうち、掲載の希望があった企業のみを掲載し

ています

【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(企業振興係)

☎0220(34)2706



※市公式ホームページ



※動画投稿サイト「YouTube」

Information
11

道路の損傷を スマートフォンで通報

市は、スマートフォンなどのアプリを利用して、道路の損傷など、不具合箇所の位置や現場の状況をいつでも通報できる「市民通報システム」を導入しています。

■ 利用方法

▼専用アプリのダウンロード
ユーザー登録① Android 端末は「Google Playストア」、iPhone 端末は「App Store」から「Fix My Street」で検索し、アプリをダウンロード②アプリを起動してメールアドレスや氏名などの必要事項を入力し、ユーザー登録

▼投稿方法①道路で不具合を発見したらアプリを起動②不具合のある箇所の写真を撮り、コメントを入力して送信

※アプリのダウンロードや投稿などにかかる通信料は、利用者の負担

※市で投稿内容を確認の上、対応した内容や状況を随時アプリ内で更新しますので、手軽に対応状況を確認できます

■ 利用上の注意

▼プライバシーに関するものや内容が不適切と判断したものは

などは、市で修正・削除するところがあります

▼道路に関する不具合が対象のため、それ以外の整備要望には対応できません

▼道路の穴や倒木など、緊急を要する場合は、各総合支所または建設部建設総務課まで電話でご連絡ください

※詳細は市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】建設部建設総務課(道路河川管理係)

☎0220(34)2365



※「Fix My Street Japan」ホームページ

Information
12

スマホで最新の緊急情報を配信 「Yahoo!防災速報」

市では、ヤフー株式会社との協定に基づき、「Yahoo!防災速報」を活用し、避難所の開設情報や災害時の注意喚起情報などの「自治体からの緊急情報」を配信しています。


スマートフォンを持っている人は、緊急告知ラジオやメール配信サービスなどの従前からの情報伝達手段と併せて、ご利用ください。

※「Yahoo!防災速報」は、緊急地震速報や豪雨予報、避難情報などの情報を提供するスマートフォンアプリです

対応アプリ



Yahoo! JAPAN アプリ
ニュース、天気、メールなどに加え災害情報まで、このアプリ一つで毎日の生活を豊かに、便利にできます。

Yahoo! 防災速報
緊急地震速報や豪雨予報をはじめ、さまざまな災害情報をプッシュ通知でいち早くお知らせします。



スマートフォンアプリをダウンロードし、地域の設定をすればすぐにご利用できます。

🔍 ヤフージャパンアプリ

検索



Yahoo! JAPAN アプリ《地域の設定方法》

1 はじめに Yahoo! JAPAN ID でログインしてください。

2



Yahoo! JAPAN アプリを表示している状態で、画面右下の【その他】を選択します。

その他

3



【設定】を選択します。

設定

4



【天気・地域設定】を選択します。

天気・地域登録

5



表示された一覧から、設定したい住所を選択します。

現在地で設定

画面上部の【現在地で設定】を選択すると、現在いる場所の情報を取得し設定できます。

※スマートフォンアプリで登録



【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)

☎ 0220(23)7393

健康

9月の献血日程

4日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号

8000

(プッシュ回線の固定電話、
携帯電話から)

☎ 022(212)9390

(プッシュ回線以外の固定電話、
PHS から)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の
番号です(24時間対応)

☎ 0229(24)2267

出産や育児の悩み 相談してください

妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。心配なこと、不安なことを相談ください。助産師が個別に対応します。

【日時】9月21日(火)午前10時
～午後3時(電話予約必要)

※相談日は開催日以外にも調整できます

●子育て支援講座

【日時】9月22日(水)午前10時
～11時30分

【場所】米山子育て支援センター

【内容】子育てワンポイントレッスン、タッチケア&ママストレッチ
●マタニティサロン

【日時】8月26日(木)、9月30日
(木) 午前10時～11時30分

【持ち物】母子手帳、筆記用具

●こんにちは赤ちゃんサロン
【日時】8月30日(月)、9月14日



(火)午前10時～11時30分

【場所】南方子育てサポートセンター

【持ち物】親子手帳、筆記用具

【予約・問い合わせ】午前9時

～午後5時

※専門スタッフからのワンポイントアドバイスがあります

●共通事項

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5日(日)	登米市立豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	登米市立豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
12日(日)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	かさま第2 歯科医院(石越町) ☎0228(34)3887
19日(日)	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	なかつやま歯科医院(米山町) ☎0220(55)2755
20日(月)(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	さとう歯科医院(迫町) ☎0220(22)8133
23日(木)(祝)	小出医院(迫町) ☎0220(22)2160	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220
26日(日)	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00

【休日急患当番医】

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで

診療時間など、詳しくは問い合わせください。

【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

9月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
3日(金)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 精神保健福祉士 臨床心理士
10日(金)	登米総合支所 10:00～14:00 医師
21日(火)	米山総合支所 13:30～15:30 臨床心理士 公認心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。

迫総合支所 ☎0220(22)5554

登米総合支所 ☎0220(52)5054

東和総合支所 ☎0220(53)4113

中田総合支所 ☎0220(34)2311

豊里総合支所 ☎0225(76)4113

米山総合支所 ☎0220(55)2112

石越総合支所 ☎0228(34)2113

南方総合支所 ☎0220(58)2113

津山総合支所 ☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30

●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください

【問い合わせ】登米市民病院

☎0220(22)5511

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



不審者への注意促す街頭指導

「防犯呼びかけ並びに自転車安全点検」(迫地区防犯指導隊主催、菅原精一隊長)は7月14日、佐沼高校(狩野秀明校長、生徒692人)正門前で実施され、佐沼高生ほか関係者約20人が参加しました。

防犯呼び掛けは、市内で不審者による声掛け事案などが多数発生していることから啓発活動の一環として実施。のぼり旗などを使用して登校する生徒に不審者や自転車の盗難に気を付けるよう呼び掛けました。

爽やかな若さに溢れる運動会

「登米中学校運動会」は7月10日、登米中学校(飯川弘芳校長、生徒96人)で開かれ、全校生徒が参加しました。

運動会は、全校生徒が赤青の二つの組に分かれ、リレーや綱引き、応援合戦などで競い合ったほか、とよま囃子を披露しました。競技を通じて、相手に負けまいとする一生懸命な姿や仲間の健闘を思う声援から熱意や若々しい友情が伝わってきました。とよま囃子の披露では、全校生徒が団結した演技を披露しました。

登米



東和



魚釣りは難しいけど楽しいね

「川釣り教室」(米川地域振興会主催、佐藤裕孝会長)は7月5日、二股川と綱木沢川で開かれ、米川小学校(鈴木淳校長、児童67人)の児童15人が参加しました。

教室は、地域資源に触れ、地元へ愛着を持ってもらうことを目指した米川愛着プロジェクトの一環として実施。初めはなかなか釣れずに我慢が続きましたが、魚が釣れるたびに子どもたちから歓声が上がりました。子どもたちは「釣りは難しいけど、楽しかったです」と笑顔を見せました。

交通死亡事故ゼロ継続目指す

宝江地区の「交通死亡事故抑止功労表彰」は7月2日、迫公民館で開かれ、登米市交通安全対策協議会と佐沼警察署から宝江コミュニティ運営協議会(千葉光夫会長)に褒状が贈られました。

同地区は、7月1日に交通死亡事故ゼロ3500日を達成。千葉会長は「表彰されたことは関係する皆さんの大きな励みになる。今後も交通死亡事故ゼロを交通安全の柱とし、新たな気持ちで努力していく」と述べました。

中田



豊里



目標に狙い定めペタンク大会

「第17回豊里町シニアスポーツ大会ペタンク大会」(豊里町老人クラブ連合会主催、飯田功会長)は7月21日、鴛波ゲートボール場で開かれ、町内の老人クラブから21チーム、110人が参加しました。

ペタンクは、南フランス発祥の球技で、6から10球先の目標球「ビュット」を狙って金属製の球を投げ合い、相手よりも何個ビュットへ近づけるかを競うゲームです。参加者らは一投ごとに一喜一憂し熱戦を繰り広げました。

防災力を強化し水害に備える

「令和3年度登米市水防訓練」は7月4、11の両日、宮城県迫川防災ステーション(米山町西野字西野前地内)で実施され、登米市消防団(菅原英義団長、団員1311人)の団員80人が参加しました。

訓練は、近年大規模化する水害に対応するために実施。消防団米山支団からは7月4日午後の部に団員9人が参加し、市消防士からの指導を受けながら土のう作成や土のうを使った水防工法訓練に励みました。

米山



石越



若者の発想力を地域づくりに

「若者井戸端会議」(石越コミュニティ運営協議会主催、菅原健一会長)は7月2日、石越公民館で開かれ、石越出身者や在住者15人が参加しました。

会議は、気軽な気持ちで話し合いながら、若者の発想でこれからの石越地区の在り方を考えることが目的。参加者はグループごとに地域の課題や観光資源の発見、新しい地域おこしのイベントのアイデアを出すなど、石越地区の将来について熱の入った意見を交換し合いました。

地域への感謝込めて清掃活動

「地域美化活動」(南方ナーシングホーム翔裕園主催、佐々木亀一郎施設長)は7月16日、砥落地区において実施され、同施設職員10人が参加しました。

同施設は昨年開園15周年を迎え、記念行事として各種の地域イベントを企画。コロナ禍でイベントが中止となったことから、今春から地域への奉仕活動をしています。参加職員は「地域の皆さんに支えられていることへの感謝として、さまざまな形で恩返しを続けたい」と話しました。

南方



津山



フィールドワークで防災学ぶ

「津山中学校防災学習フィールドワーク」(千坂佳織校長、生徒84人)は7月14日、町内各地区において開かれ、同生徒84人と行政区長など約20人が参加しました。

同授業は平成21年台風第18号や令和元年東日本台風などにより発生した洪水被害に対する防災教育として、地域と生徒が連携して取り組んでいます。生徒たちは「どこから水がきたのですか」、「当日はどんな様子でしたか」など真剣に聞き取りし防災マップを作製しました。

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「薔薇のなかの蛇」



恩田 陸／著
ヒロイン、水野理瀬が謎の事件を解き明かす連作ミステリー作品。英国に留学中の理瀬は、リセ・ミズノとして登場し、19世紀の館に招かれます。

PICKUP_05 「ぼくのお父さん」



矢部 太郎／著
お笑い芸人でもある著者が絵本作家の父を漫画で描いています。「たろうのお父さんはちょっと変わってる」。ほのぼのとした家族の様子が楽しい作品。

PICKUP_06 幻想と異世界への扉
「産業遺産」



黒沢 永紀、前畑 洋平／著
近代化産業群の中から、特に見応えのある産業遺産76件を写真と分かりやすい解説で紹介し、近代化の足跡を伝えています。栗原市の細倉鉱山も載っています。

PICKUP_01 「としょかんのきょうりゅう」



鈴木 まもる／作・絵
図書館が大好きな僕は、大きな恐竜の本を見つけました。本の表紙を開くと、大きな恐竜がたくさん。迫力のある絵が面白い絵本です。

PICKUP_02 子どもが自分で最後まで作れる！
「スーパー図解 工作図鑑」



かざま りんべい／著
楽しく遊べる67種類の工作を掲載。イラストや写真で作り方を分かりやすく紹介しています。身近にある材料を利用し、気軽に工作を楽しめます。

PICKUP_03 「あそんでおぼえる手話」



江副 悟史／監修、こどもくらぶ／編・著
手話は、耳の聞こえない人が手の動きで自分の考えや気持ちを相手に伝える言葉です。遊びながら手話の基本を学んで、気持ちを伝えられるといいですね。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

図書館をご利用ください

■貸出冊数と貸出期間

- ▶貸出冊数・・・1人につき、1館(室)10冊まで
- ▶貸出期間・・・14日間

図書を借りるには、利用者登録が必要です。市内に在住、在勤、在学している人であれば、誰でも登録ができますので、登録する人を確認できる免許証などを持って、市内図書館(室)の窓口で手続きをしてください。

図書館(室)共通で利用できる利用者カードを発行します。

■図書の予約(リクエスト)について

登米市内図書館(室)では、読みたい本が貸し出し中の場合は、予約することができます。電話で予約していただくか、図書館(室)に備え付けの「リクエストカード」に記入し、窓口へ提出し

てください。

予約された本が返却され、貸し出しできるようになったら、図書館(室)から電話で連絡します。

また、市内図書館(室)に読みたい本があるか探したい場合は、市公式ホームページから蔵書検索できますので、ご利用ください。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



菅原よつばちゃん
(迫町東表)



鈴木あおばちゃん
(迫町大網西)



友田陽斗くん
(迫町中江)



沼田紬ちゃん
(迫町山の上)



及川菜々ちゃん
(中田町胸牽)



工藤成央くん
(中田町加賀野二)



佐々木蒼太くん
(中田町蓬田)



羽賀琉衣くん
(中田町蓬田)



三田兼大くん
(豊里町上町)



鶴沼袖葵乃ちゃん
(米山町追土地)



篠原旭くん
(米山町清水)

7月中に応募があった子どもたちを掲載しています

9月は世界アルツハイマー月間です

認知症は、脳の病気や障がいなどさまざまな原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態のことをいい、年を取るほどなりやすくなります。

認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会をつくっていくことが重要です。

また、若くても、認知症を発症することがあります。65歳未満で発症した認知症を若年性認知症といいます。若年性認知症者の数は3万5700人と推計されています。

認知症の理解を深め、正しい知識を学び、介護家族と本人への支援を考え、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指しましょう。

■認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポーター」を養成します。

【受講方法】

▶個人=下記の日程で開催します。どなたでも無料で参加できますので気軽にご参加ください。

▶団体(5人以上)=随時開催しますので、各包括支援センターに連絡ください。日程を調整します。

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)

☎0220(58)5551

■登米市認知症サポーター養成講座開催日程

開催日	時間	場所	申し込み		申込制限
9月14日(火)	13:30～15:00	豊里公民館	津山・豊里地域包括支援センター	☎0225(68)3780	9月10日(金)
10月26日(火)	10:00～11:30	中田保健福祉会館	中田・石越地域包括支援センター	☎0220(34)7611	※随時お知らせします
11月10日(水)	13:30～15:00	米山総合保健福祉センター	米山・南方地域包括支援センター	☎0220(29)5821	
12月20日(月)	14:00～15:30	迫保健センター	迫地域包括支援センター	☎0220(23)8623	
1月18日(火)	10:00～11:30	東和総合支所3階大会議室	東和・登米地域包括支援センター	☎0220(53)4811	
2月15日(火)	10:00～11:30	登米公民館2階講座室			

※各講座20人まで(先着順)

菅原 龍輝さん(20)

すがわら・りゅうき
津山町・横山10区

- ★**身長と血液型** 177センチでA型です。
- ★**現在は** 中田町にある北流園芸で、洋花やお供え用の花束を作る加工業務などを担当しています。高校3年の時に専攻学習をとおして草花の分野を学んだので、知識を生かすことができるこの仕事に就きました。気温の高い時期は花の傷みが早いので、通気性に気を配るなど季節ごとに気を付けなくてはいけないことがあります。自分が組み合わせた花束を手にとった人からの「この花きれいだね」という声がとても励みになっています。
- ★**自分の性格** のんびりしていると思います。友達からは、穏やかで優しい性格だと言われます。
- ★**休日は** 彼女と買い物やドライブに出掛けたりすることが多いです。お互いに写真が好きなので、足を運んだ先で良い撮影スポットを見つけては写真を撮っています。
- ★**趣味は** 父の影響もあり車が好きなので、ラリーやドリフトなどいろいろなカテゴリのカーレースの動画を見ています。
- ★**理想の女性像** 優しく自分を思ってくれる人で、気兼ねせずに楽しく会話できる人がいいですね。
- ★**今やってみたいこと** 県をまたいだ移動を控えるなど、なかなか遠くに出掛けることができないので、新型コロナが収束したら旅行に行きたいですね。
- ★**登米市について一言** 自然豊かでゆったり過ごすことができ、とても恵まれた環境だと思います。開発が進むなど自然が少なくなっていく街もありますが、登米市は大切な緑を将来に残していってほしいですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進課まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

佐々木 大志くん

ささき・たいし 豊里小6年
豊里町・山根

世界で働く国連職員に

僕は5年生の時、自分と同じくらいの年齢の男の子がテレビに出演しているのを見ました。その男の子の夢は、国際連合の職員になることだと話していました。初めて聞く職業だったので、どんな仕事なのだろうと思い調べてみると、紛争や貧しさなどから世界の人々を救う素晴らしい仕事だということが分かりました。以前から海外で仕事をしたいと思っていたので、自分も国連で仕事をしてみたいと思うようになりました。

国連の職員になるのはとても大変なことだと思います。世界の国々の文化や言語、解決しなければならない問題など、世界中のことをたくさん知る必要があると思います。でも、勉強や努力を続けていけば、必ずなれると信じています。

小学校から大学までたくさん勉強し、夢である国連職員を目指して頑張っていきたいと思います。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



島山 千颯くん(1歳)

2019年12月10日生まれ
迫町・八幡 菜亜子さんの長男
これからも元気に笑顔いっぱいの毎日をごそうね。



永浦 瑠依ちゃん(9カ月)・花優ちゃん(3歳)

2020年11月8日・2017年10月6日生まれ
南方町・沢田 修さんの次女・長女
いつも家族みんなを笑顔にしてくれてありがとう。これからも姉妹仲良く、元気に育ってね。



浅田 陽介くん(3歳)

2017年9月7日生まれ
米山町・大又 慶介さんの長男
甘えん坊で優しい陽介、いつも笑顔をありがとう。大好きだよ。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



鈴木 憲司さん(74)

ひで子さん(72)

豊里町・竹花

1971(昭和46)年3月入籍

お互いを思いやり感謝を忘れず

★二人のなれ初めは

【ひで子】通い初めた自動車学校で、お父さんが指導員をしていたのがきっかけですね。

【憲司】なかなか私が指導する生徒に当たらなかつたね(笑)。

★お互いの第一印象は

【憲司】頭が良くてきれいな人だと思ったよ。話しも上手だったね。

【ひで子】スタイルの良い人だなと思います。名前の読み方が少し難しかったですね。

★結婚当時の思い出は

【ひで子】照れてしまって名前前で呼ばなくて、しばらく先生先生って呼んでましたね。

【憲司】仕事が忙しくて家のご

どは任せっきりだったね。それでも年に1回は旅行に出掛けられたのはいい思い出だね。

★夫婦円満のコツは

【憲司】奥さんが好きで取り組んでることはよく理解してあげて、あまり干渉しないこと。

【ひで子】思いやりを持って、感謝の気持ちを忘れないこと。

★これからしたいことは

【憲司】今はちよつとした集まりもなかなかかなわないから、落ち着いたら昔からの仲間とゆつくり旅行に行きたいね。

【ひで子】地域のミニデイに携わっているので、参加者が増えて地域も活性化するように取り組みを広げていきたいです。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「我がふるさと」

NHKの朝ドラ「おかえりモネ」を見て、おら方のことではないの。沼と水鳥、それにオランダ風車がある風景はどう見ても兵糧山のように見えるし、深い山並みは米川か米谷あたりかななどと思っております。たところに、「ふるさとへの思い」を書いてもらえないかとのこと。故郷を後にして早や半世紀。若き日々のごどもは忘却の彼方だし、手紙を書くこともままならないですが、久しぶりに田舎弁で話したら懐かしくなり、お引き受けすることにいたしました。

振り返ると、近いところではNHKの朝ドラ。毎日夕方発表の全国コロナ感染状況、オリンピックポルト競技事前合宿の長沼誘致と田舎の

阿部睦子さん(77)

東京迫会
迫町(山の内)出身



ニュースには一喜一憂。はや10年となる原発事故や津波、震災、ことに閑上の家々が濁流にのまれ、気仙沼湾が次々火の海になり舟は木の葉のようにさまざま、日和山から見る町の様子をただただはらはらしながらどうしようもない悲しい思いでテレビにしがみついているばかりでした。一刻も早く苦しむ人がいなくなるよう願うばかりです。復興の様子など東北、宮城、登米のキーワードにはいつも敏感に反応しています。

さかのぼって二、三十年前、東京麻布十番夏祭りに登米産物が出店。出張販売の人たちとの話も楽しく故郷の味を懐かしく味わったものです。さらにさかのぼって、高校時代に弥勒寺の同級生宅でいただいたもぎたての梨のみずみずしくおいしかったこと。また佐沼中学校第一回卒業式。教室で授業を受けた覚えはなく、ドロドロの校庭と生覚えの校歌を出来たての体育館で歌ったことは今でも思い出します。小学1年生の遠足は兵糧山、もちろんその頃は温泉や風車などもありませんでした。

近所の小川には蜚が飛び交いドジョウもいました。遠い日の我がふるさとです。

おらほの道の駅

道の駅津山 「もくもくランド」



スタッフや組合員が書いたイラストで野菜の調理方法などを紹介しています。食材選びに迷ったら参考にご覧ください。

今月は、つやま産直事業協同組合の阿部隆吉理事長にお話を伺いました。
Q道の駅の特長などについて教えてください

道の駅津山には、地元産の野菜などを販売する「ときめき野菜」、地元産の食材をたくさん使用した料理を提供するお食事処「木里口」、ぬくもりを感じる木工品を販売するクラフトショップ「もくもくハウス」があります。台風被害により本館が工事中のため、本館隣の物産館で営業しています。

農村公園には広場や大型の



産直発「ときめきバック」は3つのコースを用意

木製遊具があり、休日は親子連れでにぎわいます。

Q人気商品やおすすり商品などを教えてください

産直では、毎朝店内いっぱいに採れたての新鮮な野菜が並びます。また、今の時期はカブトムシやクワガタ、駄菓子屋コーナーが子どもたちに好評です。

レストランでは油麩井やはつと鍋が人気です。暑い日はふわっとした食感のアイスカップがおすすり。たっぷり入った果実の爽やかな甘さが楽しめます。

【問い合わせ】道の駅津山「もくもくランド」
☎0225(69)2341



暑い季節は「海老天そば」や果実を丸ごと削ったかき氷「アイスカップ」がおすすり

まちの文芸 俳句・川柳

作品募集!

●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月31日(火)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

昼顔や故郷へ続く田んぼ道
樹に尋くと風に聴いてと迷い道
田植機の泥を流して格納す
海の日や被災の浜の提高し
昼顔や影は作らず草の中
「夏は来ぬ」母の唱歌を口ずさむ
ほろほろと遠き記憶や草蜜

小野寺 智子 (迫)
梁川 政宏 (迫)
及川 守男 (東和)
千葉 勝保 (東和)
五十嵐進太夫 (中田)
菊地 典子 (中田)
黒田 律子 (中田)

ヒグラシの鳴き声聞ゆ夕方う悶暮れ

薔薇咲きて吉報届く孫の式
わいわいとランドゴルフ夏帽子
にぎやかにバス待つ子等の夏帽子
水浴びの児に笹舟を浮かべやり
ペダル踏み子等の挨拶夏帽子
七月や句会始まり気力湧く
夏帽子やさしくたたみ挨拶す

佐々木 栄一 (中田)
浅野 のり子 (津山)
大友 ふき江 (津山)
佐竹 恒子 (津山)
佐藤 みゑ子 (津山)
佐藤 喜美子 (津山)
須藤 桂子 (津山)
高橋 ちよの (津山)

応募総数41作品

情報場 情広 Information

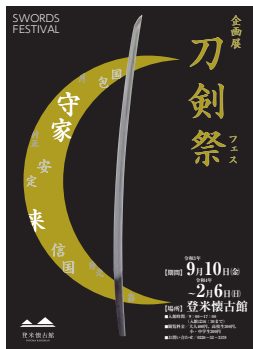
掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

登米懐古館企画展 「刀剣祭」を開催

「刀剣祭」と題し、館蔵の刀剣を中心に作刀された時代や作刀地による違いを紹介いたします。

前期の展示では古刀を中心に、後期の展示では新刀から新々刀を中心に展示します。刀、薙刀、槍など多種多様な刀剣が時代を超えて集結します。ぜひご覧ください。



【展示期間】9月10日(金)〜2

夜間納税相談窓口 (8月・9月分)

【日時】8月26日(木)
9月30日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

月6日(日)
※11月10日(水)は展示替えのため、企画展示室は閉室します

【場所】登米懐古館
【観覧料】大人 400円、高校生 300円、小中学生 200円
【問い合わせ】登米懐古館
☎0220(52)3578

募集

環境教育リーダー 育成講座を募集

環境教育と環境保全活動を推進する環境リーダーの育成を目的として、専門機関と連携した講座を開設します。環境分野に関わる専門家から専門知識や技術などが学べます。

【開講期間】10月上旬から月



1、2回程度(計4回を予定)
※平日日中に開講予定

【内容】温暖化や生物多様性など、各種講座により環境教育活動について広く学びます

【受講料】無料

【定員】10人程度

【申込要件】市内在住、または市内で勤務する20歳以上の人

【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールで市民生活部環境課へ申し込みください

【申込期限】9月17日(金)

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)
☎0220(58)5553
☎0220(58)3345
✉kanky@city.tome.miyagi.jp



パソコン(中級)講習会 受講生募集

【日時】
■ワード
9月30日(木)〜10月1日(金)
午後1時30分〜4時

■エクセル
10月5日(火)〜6日(水)午後1時30分〜4時

■パワーポイント
10月7日(木)〜8日(金)午後1時30分〜4時

【募集人員】講習項目ごと先着10人(選択受講可能)

【場所】市視聴覚センター(2階第1研修室)

【受講料】無料

【申込期限】9月24日(金)

【申込方法】電話

【申し込み・問い合わせ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

- アクアショップ KUMANEN
- BFCクマナン
- 備前オウイング
- コインランドリー清潔空間
- なごみの家きらり
- 燻ケアサービス(株)

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	迫西大綱第二住宅22号(平成28年) (迫町佐沼字大綱407番地6) ▶ 募集戸数=1戸(2DK) ▶ 家賃月額=1万5800円~2万3500円 ▶ 駐車場=1台(別途2千円)
	津山柳津四丁目住宅4号(平成16年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK) ▶ 家賃月額=2万2400円~3万3300円 ▶ 駐車場=1台(別途2千円)
	津山横山本町住宅C-1号(平成13年) (津山町横山字本町121番地31) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK) ▶ 家賃月額=1万9900円~2万9600円 ▶ 駐車場=1台(別途2千円)

やさしい中国語講座 受講生募集

【日時】9月8日(水)~10月27日(水)午後7時~9時
【場所】迫公民館(1階研修室)
【定員】20人
【受講料】千円(全8回分)
【募集コース】初級クラス
【申込方法】電話
【申し込み・問い合わせ】登米市国際交流協会
☎ 0220(52)2144

事業所・自主防災向け 応急手当普及員認定講習

【日時】9月8日(水)~10日(金)午前8時30分~午後5時
※1日8時間、計3回の講習です。全日程を受講しないと



認定されません
【内容】普通救命講習(心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など)の指導に必要な知識や指導技能について講習します。

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
※詳細は、建設部住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項をご確認ください
※重複しての申し込みはできません
【申込期限】9月2日(木)
※期限厳守・郵送不可
【申し込み】建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

【日時】9月19日(日)午前9時~正午

大事な命を救うため 普通救命講習会を開催

【問い合わせ】
▼ 消防本部警防課救急救助係
☎ 0220(22)1901
▼ 消防署救急係
☎ 0220(22)2119

【受講料】(無料テキスト代として4937円が必要になります)
【募集人数】15人(先着順)
【申込期間】8月23日(月)~9月1日(水)まで
【申込方法】消防署または各出張所にある申請書に必要事項を記入の上、申し込みください

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎ 0220(58)5553

素晴らしい登米市の自然環境を子どもたちに残すため、不法投棄は絶対にやめてください。

廃棄物の不法投棄は、悪臭の発生、土壌や地下水の汚染といった私たちの清らかな生活環境の破壊につながり、法律でも禁止されています。

9月は廃棄物不法投棄 防止強化月間です

お知らせ

【場所】消防防災センター
【募集人員】15人(先着順)
【申込期限】9月12日(日)
【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください
※再講習の希望者も募集しています
【問い合わせ】消防署救急係
☎ 0220(22)2119

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店

8月

収穫用品各種
夫量入荷しました!!

※写真はイメージです

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立宝江小学校

ヨークタウン内
ダイユー・エイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

8月27日(金)から9月2日(木)までの7日間を全国一斉「子どもの人権110番」強化週間と定め、時間を延長して相談電話を開設します。

学校における「いじめ・体罰」や家庭内における「児童虐待」など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。

※秘密は固く守ります

【時間】午前8時30分～午後7時(土・日曜日は、午前10時～午後5時)

※予約不要

【費用】無料

【相談電話】

☎ 0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局人権擁護部

☎ 022(225)5743

創業チャレンジセミナーを開催します

市内で創業を目指す人や創業後間もない人、新事業への進出を考えている経営者を対象としたセミナーです。

ビジネスプラン作成のコツや売上・収益の向上につながる

ポイントなど、創業準備期から創業期までに必要なノウハウが学べます(全3回)。

【対象】市内で創業を目指す人や創業後間もない人、新事業への進出を考えている経営者など

【日時】

① 9月25日(土) 午前10時～午後3時30分

② 10月2日(土) 午前10時～午後3時30分

③ 10月9日(土) 午前10時～午後4時

【場所】登米中央商工会館

【定員】20人

【受講料】無料

【申込期限】9月10日(金)

■カリキュラム

① 第1回目

【講師】鈴木たすく

▼創業の心構え

▼売れるための仕組みづくり(基礎編)

② 第2回目

【講師】鈴木たすく

▼利益計画を立ててみる

▼事業計画書を作成しよう

③ 第3回目

【講師】鈴木たすく/渡辺進也

▼売れるための仕組みづくり(実践編)

(実践編)

▼個別相談会

※希望者を対象にして実施します

ねんきんだより

国民年金保険料の臨時特例申請

新型コロナウイルスの影響により、収入が下がった場合は、臨時特例措置として所得見込額を用いた簡易な手続きにより、国民年金保険料免除の手続きが可能です。

また、学生についても、収入が下がった場合は、同様に本人申告の所得見込額を用いた簡易な手続きにより、国民年金保険料学生納付特例申請が可能です。

【申請対象期間】

▼令和元年分 令和2年2月分から令和2年6月分まで

▼令和2年分 令和2年7月分から令和3年6月分まで

▼令和3年分 令和3年7月分から令和4年6月分まで

※届出の用紙は、日本年金機構ホームページからダウンロードできるほか、各総合支所市民課または年金事務所に備え付けてあります

※詳細は問い合わせください

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル

☎ 0570(003)004

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

【申し込み・問い合わせ】

▼登米みなみ商工会

☎ 0220(55)2331

▼登米中央商工会

☎ 0220(22)3681

▼みやぎ北上商工会

☎ 0220(34)3255

障害者検診の実施について

ついて

身体機能の低下を早期に発見し、二次障害の予防、生活機能の維持・改善を図ることを

目的に検診を実施しています。

検診では、問診、計測(筋力・関節の動き・移動機能など)、医療相談、生活面のアドバイスが受けられます。

【対象】在宅で生活する身体障害者手帳を所有する18歳以上の人

【費用】無料

【実施日・会場】

① 9月8日(水) 登米市南方保健センター

② 9月22日(水) 栗原合庁

広告

…働く会社… 法事・宴会



株式会社 割烹くまがい

中田中学校通り 0220-34-5002



株式会社 誠香社

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
12 ㊤	<p>● ドリーム☆キッズ 第19回ミュージカル公演 【開演】①午前11時 ②午後3時 【会場】大ホール 【入場料】 大人1000円/小中高生500円 大人・小中高生ペア1300円 未就学児200円</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
18 ㊤	<p>● 夏川りみコンサートツアー2021 あかり 【開演】午後3時 【会場】大ホール 【入場料】 指定6800円/小中学生2000円 (登米祝祭劇場友の会6000円 ※劇場窓口のみ)</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
23 ㊤ (祝)	<p>● 登米名作シネマ上映会 劇場版「鬼滅の刃」無限列車編 【上映開始】①午前10時 ②午後2時 【会場】大ホール 【入場料】 大人1000円/高校生以下700円 ※3歳以下無料</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※9月の休館日は、6日、13日、21日、27日です。



—登米祝祭劇場からのお知らせ—

新型コロナウイルス感染症の状況により、イベントが延期・中止となる場合があります。

【注意事項】

- ①うがい、手洗い、消毒、マスク着用、換気の励行をお願いします。
- ②クラスターが発生した場合の対処のため、全てのイベントで、入場者の氏名・連絡先などをご記入いただきます。
- ③ホールの入場定員が制限される場合があります。

※登米祝祭劇場は9月27日(月)まで、新型コロナワクチン接種の接種会場となる予定です。

それに伴い、当該期間中に小ホールで開催予定だったイベントの一部を延期、または変更しています。

詳しくは、主催者か登米祝祭劇場へ問い合わせください。

③10月20日(水) 石巻合庁(予約制・先着5人)
【申し込み・問い合わせ】宮城県リハビリテーション支援センター
☎0222(784)3592

宮城県信用保証協会
からのお知らせ

「信用保証協会」は、中小企業・小規模事業者、これから事業を始める人が、金融機関から事業に必要なお金を借りるとき、その保証人になり、お金を借りやすくするようサポート

トする公的機関です。
皆さんのさまざまな資金ニーズに定める多様な保証制度を用意しているほか、創業・事業承継などの取り組みもあります。まずは信用保証協会、金融機関の窓口へ気軽に相談ください。

詳しくは宮城県信用保証協会ホームページでご確認ください。

【対象】中小企業・小規模事業を営んでいる人またはこれから創業する人

【問い合わせ】宮城県信用保証協会大崎支店

☎0229(22)0722

令和3年社会生活基本調査にご協力を

社会生活基本調査は、国が実施する統計調査の一つで5年ごとに生活時間の配分や自由時間における活動状況などを調査するものです。

調査対象となった世帯に対し、9月以降に調査員が調査書類の配布に伺いますので、ご協力をお願いします。

調査の結果は、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)



※社会生活基本調査情報

の推進、男女共同参画社会の形成など、国民の豊かな社会生活に関する各種行政施策に欠かすことができない重要な資料になります。

調査した内容は、統計以外の目的に使うことはありません。

【問い合わせ】県企画部統計課(人口生活班)
☎022(21)2455

人と環境への新しい優しさを目指して
お気軽にご相談下さい

株式会社 清建

本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 **清建物流**

TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1

環境プロバイダ

TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

有限会社 **リースキン宮城**

TEL.0220-22-8064
FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん保育園] TEL.0220-23-8688

仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号
TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 **はさま看護婦・家政婦紹介所**
すずらん保育園

TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん保育園] TEL.0220-23-8688

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

登米秋まつり中止

登米秋まつりは、344年にわたり地域で大切に続けられてきましたが、新型コロナウイルス感染症予防対策として昨年度に続き、本年度も市内での感染者が継続して発生していることから、市民への感染拡大防止対策が万全にできないとの判断により、開催を中止します。

【問い合わせ】登米秋まつり協賛会事務局(登米総合支所市民課内)
☎0220(52)5051



登米市産業フェスティバルの開催中止

10月3日(日)に開催を予定していた「令和3年度登米市産業フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆さんの健康と安

全を第一に考え、本年度の開催は中止します。

開催を楽しみにしていた皆さんには大変申し訳ありませんが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

【問い合わせ】登米市産業フェスティバル実行委員会(産業経済部地域ビジネス支援課企業振興係)
☎0220(34)2706

長沼レガッタ中止

本年度開催を予定していた「第31回長沼レガッタ」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止します。

本大会を心待ちにしていたクルーと関係者の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、来年の開催に向けて準備を進めてまいりますので、ご理解願います。

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)
☎0220(34)2698

カッパハーフマラソン大会・産業まつり中止

本年度開催を予定していた

「第35回カッパハーフマラソン大会」と「とよま産業まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。本大会を心待ちにしていたランナーや関係者の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解願います。

今後、来年度のイベント開催に向け、再び県内外から多くのランナーを笑顔で迎えられるよう、取り組んでまいります。

【問い合わせ】カッパハーフマラソン大会
☎0220(34)2698

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)
☎0220(34)2698

▼登米市とよま産業まつり
J Aみやぎ登米南部営農経済センターとよま営農経済センター
☎0220(52)4115

秋のフリーマーケットの中止について

出店者、来場者が県内外から大勢来市することなどを鑑み、皆さんの安心、安全確保を最優先に考え、昨年に引き続き「秋のフリーマーケット」を中止します。

【問い合わせ】佐沼中央商店会
☎0220(22)1717

相談

高齢者・障がい者のための成年後見相続・遺言

■司法書士による無料の電話相談を開催

成年後見・保佐・補助などの法定後見および任意後見、併せて相続・遺言に関する相談に無料で応じます。

【日時】9月20日(月・祝)午前9時～午後4時

【相談】☎022(221)6870

※予約不要
【問い合わせ】宮城県司法書士会
☎022(263)6755

もめごと、悩みごと

調停相談会を開催

調停委員が調停手続の利便について相談を受けます。事前予約は不要です。

【日時】10月17日(日)(受け付け)午前9時30分～午後2時30分

【場所】中田農村環境改善センター

【相談内容】▼民事(借入債務、過払返金、金銭、土地建物、交通事故など)▼家事(夫

婦、親子、扶養、財産分与相続など)
※相談は無料で秘密は厳守されます

【問い合わせ】登米裁判所
☎0220(52)2011

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】9月28日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【相談・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
☎0220(21)1011

FAX0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎0220(58)5552

FAX0220(58)2375

アルコール依存などお酒の悩み相談ください

アルコールなどの問題を抱える人の家族が、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を実施します。

9月の納税

固定資産税・・・3期
国民健康保険税・・・4期
介護保険料・・・4期
後期高齢者保険料・・・3期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／9月30日(木)

登米市の人口・世帯数

(令和3年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,612	9,654	10,171	19,825	(15)
登米	1,771	2,225	2,374	4,599	(▲4)
東和	2,275	2,901	2,984	5,885	(▲9)
中田	5,257	7,555	7,817	15,372	(▲6)
豊里	2,128	3,123	3,195	6,318	(▲4)
米山	2,843	4,321	4,399	8,720	(▲19)
石越	1,541	2,279	2,280	4,559	(▲6)
南方	2,726	4,046	4,222	8,268	(▲18)
津山	1,130	1,466	1,600	3,066	(▲10)
合計	27,283	37,570	39,042	76,612	(▲61)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和3年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R3	R2	増減数
人身事故発生件数	51件	76件	▲25件
死者数	1人	2人	▲1人
負傷者数	55人	96人	▲41人
物損事故発生件数	788件	660件	128件

※R3年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

県内では7月以降、交通死亡事故が連続して発生する異常事態が続いています。自分や家族などの大切な命を守るために、緊張感を保持して安全運転を心掛けてください。

7月の災害件数

火災 救急 救助
0件 277件 3件

令和3年累計 (28件) (1,865件) (25件)

前年同月 0件 247件 4件

※出場できる救急車の数は限られています。本当に必要な人が利用できるよう救急車の適正な利用をお願いします。



ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

商品やサービスの多様化に伴い、悪質な訪問販売や勧誘行為、契約や取引に関するトラブル・多重債務など、消費生活に関するさまざまな問題が

消費生活相談窓口を開設しています

【対象者】飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩んでいる人の家族
 【日時】9月1日(水)午後1時30分～3時
 【場所】登米保健所
 【相談料】無料
 ※事前に予約が必要で
 【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)
 ☎0220(22)6118

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩み(ことなど、

女性のための面接相談を開催

【受付時間】午前8時30分～午後4時30分(土日、祝日、年末年始を除く)
 【相談・問い合わせ】市消費生活相談窓口(市民生活課内)
 ☎0220(58)2117

一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談
 【日時】9月24日(金)午後1時

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)
 ☎0220(22)6118

人間関係で悩む女性のための面接相談を開催します。
 一人で悩まないで、気軽に相談ください。相談は無料。秘密は守ります。
 【日時】9月15日(水)午前10時30分～午後4時
 【場所】登米保健所
 【申込方法】前日(託児は6日前)まで、電話で申し込みください
 【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)
 ☎0220(22)6118

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。
 相談は無料です。秘密は守ります。
 【問い合わせ】そ・えーる登米
 ☎0220(23)8610

【場所】迫にぎわいセンター
 【担当】佐竹孝行(司法書士)
 【相談申し込み】
 ☎0220(58)2117
 【相談料】無料(要電話予約)
 【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
 ☎0220(58)2118

移動相談日程・場所

開催日	時間	場所
10/12(㊤)		中津山公民館
10/26(㊤)	10:00～16:00	東郷公民館
11/9(㊤)		森公民館

☎0220(23)8665

【おわびと訂正】
広報とめ8月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼(令和3年宮城県知的障害者表彰)及川さんの名前「竜也さん」

「辛抱する木に金が成る」



後藤 海歩

米山中2年

令和3年度民謡民舞少年少女(中学生の部)全国大会出場

「楽

しく歌うことが一番の目標だったので、全国大会に出場できたことは信じられない気持ち。支えてくれた皆さんのおかげ」と、白い歯をのぞかせ、感謝の気持ちを語った。

「令和3年度民謡民舞少年少女宮城県大会」(以下、県大会、日本民謡協会主催)は5月23日、気仙沼市のはまなすホールで開かれ、米山中2年の後藤海歩さんが初優勝を飾った。

後藤が民謡に出会ったのは小学3年のとき。旧善王寺小から引き継がれ、現在も米山東小で続く総合的な学習の時間を利用した「民謡表現体」の授業で体験したことだった。3、4年を対象にした同授業は、体験を終えた5年から新しく始める3年に引き継がれる。3年に進級した直後、上級生が披露した唄を聞いた後藤は「こんなに堂々と、大きな声で歌えるなんてすごい」と胸が高ぶるのを感じた。

5年に進級し、月2回の体験授業を終えてからも「もつと民謡を続けたい」と担任の先生に相談。体験授業で講師を務めていた衣川喜仁さん(米山町永沢・宮城県民謡道連合会会長)に弟子入りした。

週に1度、衣川さんの自宅で練習に励むようになり、さまざまな唄に挑戦していく。「自分の個性を出しながら、思い切り歌えることがすごく楽しいし、気持ちがあすつきりする」と、民謡の魅力を説く後藤。周りに広

がる田園風景を眺めながら、思い切り声を出すことが何よりの楽しみになっていた。

初めて人前で披露したのは、地域の秋祭りのステージだった。観客からどう思われるか不安を抱えながらデビューだったが、自分の歌を奏しそうに聞く人の姿が脳裏に焼き付いた。民謡は生活で欠かせないものとなり、一度も練習を休むことなく、実践を重ねながら徐々に実力を伸ばしていった。

令

和2年度の県大会は感染症拡大防止のため中止。後藤としても練習できない期間がありながら、中学2年となった今年、初めて大きな大会に出場した。実績のない中で不安はあったものの、大会では後藤の他、「民謡衣川会」の会員が尺八2人、三味線2人、太鼓1人としてステージに参加。背中から響くいつものメンバーの演奏が、後藤を後押しする。

県大会の演目として選んだ曲は宮城県民謡「米節」。米を称える祝い唄風の歌詞が特徴の民謡だ。「民謡は歌詞の情景をイメージすることが大事」という衣川さんの教えを思い出し、普段の練習で目の前に広がっていた米山の田園風景を思い、気持ち唄に込めた。

「所々声が裏返ってしまっただけど、堂々と歌えた」と大会を振り返った後藤が、優勝という最高の結果を残し、全国大会への出場を決めた。衣川

さんは「教え始めたころに比べると本当に上手くなった。曲を自分のものにできているし、何よりも唄に迫力があつた」と、教え子の快挙を手放しで褒めた。たえた。

県大会から1カ月半が過ぎ、「令和3年度民謡民舞少年少女全国大会」が7月4日、品川区総合区民会館きゅりあんで開かれた。

宮城県代表として臨んだ後藤だったが、「聞いたことのない音程を取るのが難しそうな唄を披露する人や自ら楽器を演奏しながら歌う人など、レベルの高さを感じた」と、全国の舞台での入賞を逃す。それでも、「全国レベルの唄が聞けてとても勉強になった。来年はこの舞台で入賞したい」と前を向く。母の美和さんは「人前に出ることがあまり得意ではなかった娘が、民謡を始めてから積極的になった。娘の抛り所となった民謡衣川会をはじめ、さまざまな発表の機会を与えてくれた地域の皆さんに感謝しかない」と、結果以上に娘の成長を喜んだ。

大

会の一句に、「金のなる木が成るとは嘘よ 辛抱する木に金が成る」という歌詞がある。「努力する人は報われる」といった意味のこの歌詞が、後藤の一番のお気に入り。

全国での入賞を目標に再びスタートを切る後藤。日々積み重ねられていく努力が、次の全国大会で大きな実りを付ける。



民謡の練習に励む後藤と民謡衣川会の皆さん



迫愛会 Jr.

迫愛会 Jr. バレーボール スポーツ少年団

2000年結成。登米市をはじめ、栗原市や大崎市の小学4から6年まで8人が在籍。随時団員を募集中。問い合わせは袋和人監督(090-8850-2080)まで。前列左から、田口くれは、遠藤日和、遠藤星空、石野稀愛、後列左から、伊藤希、吉田羽那、田口心愛、三浦彩葵。

「第

41回全日本バレーボール小学生大会宮城県大会は6月

26、27の両日、大崎市古川総合体育館と陶芸の里スポーツ公園加美町総合体育館で開かれ、迫愛会 Jr. が5年ぶり3度目の優勝に輝いた。

「たくさん練習したので自信はあったけれど、優勝した瞬間はすごくうれしかった」と主将の田口くれはは、はにかみながら優勝の喜びを語った。

宮城県大会には、各地域から32チームが出場。山王サンシャインとの初戦を迎えた迫愛会は、1セット目を先取したものの、ミスが続き2セット目は落としてしまう。勝負が決する3セット目の開始前、選手同士、「切り替えよう」と声を掛け合い、気合を入れ直す。ミスが減り、15―5で初戦を制した。久しぶりの実戦で感覚を取り戻すと、遠見塚ゴールデンスターズ、高森シスターズにはストレート勝ち。

迎

えた準決勝。対戦相手の仙台新

田スポーツ少年団は、160点を超える選手を3人そろえた大型のチーム。160点を超える選手がない小柄な迫愛会は、練習で鍛え上げたサーブが最大の武器。小学生としては少ないジャンプフロッターサーブを放てる選手を4人そろえた。高い打点から放たれる精度の高いサーブが対戦手を翻弄する。鍛え上げた武器を生かし、21―8、21―14と連取して強豪を下した。

市中学校駅伝競走大会結果



●男子の部

①佐沼 A = 1時間2分51秒 = ②南方 A ③中田 A

●女子の部

①中田 A = 48分36秒 = ②佐沼 A ③津山 A

●男子区間

(1区 / 3^{キロ}) ①佐竹悠哉(佐沼 A) 9分41秒 ②渡邊留唯(南方 A) ③加藤寿騎(米山 A)

(2区 / 3^{キロ}) ①岩瀨慈玄(佐沼 A) 10分02秒 ②永浦霸久(南方 A) ③岩瀨俐仁(中田 A)

(3区 / 3^{キロ}) ①佐藤陸玖(南方 A) 10分24秒 ②飯塚風葵(佐沼 A) ③遠西彩雅(米山 A)

(4区 / 3^{キロ}) ①佐藤瑠星(佐沼 A) 10分40秒 ②榊原京太郎(南方 A) ③只野來斗(登米 A)

(5区 / 3^{キロ}) ①千葉唯翔(米山 A) 10分34秒 ②金澤武生(石越 A) ③高橋瑠(南方 A)

(6区 / 3^{キロ}) ①内海温琉(中田 A) 9分29秒 ②須藤悠太郎(登米 A) ③加藤慶悟(石越 A)

●女子区間

(1区 / 3^{キロ}) ①名嘉原姫奈(東和 A) 11分59秒 ②菊地夢衣(豊里 A) ③猪又虹羽(中田 A)

(2区 / 2^{キロ}) ①及川玲萌(中田 B) 8分09秒 ②木川海(佐沼 A) ③菅原美咲(中田 A)

(3区 / 2^{キロ}) ①佐々木柚和(中田 A) 7分40秒 ②遠藤羽衣(佐沼 A) ③豊原歩美(米山 A)

(4区 / 2^{キロ}) ①小林芽咲(中田 A) 7分51秒 ②菊地りな(登米 A) ③鈴木悠愛(米山 A)

(5区 / 3^{キロ}) ①川嶋心結(中田 A) 11分48秒 ②阿部桃花(津山 A) ③津花藍里(米山 A)



決勝の愛子バレーボールクラブ戦では、1セット目を17-21と競りながら落ちた。出鼻をくじかれ嫌なムードが流れる中、「声を出していこう。絶対勝つよ」と、田口主将がチームに気合を入れる。得意のサーブを中心に戦況を打開。2、3セット目をもぎ取り、逆転で優勝を決めた。

袋和人監督は「普段の練習から子どもたちの自主性を大切にしている。今回の優勝は、自ら作戦を考え実践した子どもたちと、手厚いサポートをしてくれた日本一の親の会のおかげ」と、勝因を語った。

全国大会は感染症拡大防止のため中止となったが、青森県での東北大会を10月に控える迫愛会。現チームの集大成として、チーム一丸で頂上を目指す。

ときめき人

Tokimeki bito

石越らしさを届けます



登米中央商工会青年部石越町支部「石越らしさ編集局」写真左から、後藤智大さん、千田久勝編集長

取材を通じた新たなつながりが次の取材に結びつきます。

「目標は石越を知ることができる情報源。実際に暮らしていても知らないことはたくさんあります。もっと地元のことを知り、興味をもってもらえるよう知っているようで知らない石越を紹介したい」と話すのは、広報紙石越らしさ編集長の千田さん。

商工会青年部石越町支部の2人は、コロナ禍で行事やイベントの開催が制限されている今だからこそ、地域のためにできることはないか模索していた。「今年は石越町商工会が発足60周年を迎え、記念事業としても何かやりたかった」と話す2人。地域内交流の活性化を目指し、新しい時代に向かう石越町の今を伝える広報紙「石越らしさ」を創刊することを決めた。掲載する情報の基準は石越らしさかどうか。石越町を離れて生活したことが

ある2人だからこそ客観的に石越を見つめ、地元らしい話題を掘り起こすことが出来る。掲載する情報は一生懸命何かに挑戦している人、地元商店や事業所、笑顔の子どもたちなど地元にいる人の顔が見える記事が中心の構成とした。制作部数は2500部で隔月発行。住んでいる人だけでなく職場が石越という人にも地域のことを知ってもらえるよう町内の店舗や事業所など34カ所が無償配布している。

二人三脚で始めた紙面作りは、準備号を含め3回目の発行を数えた。「遠方にいる出身者や移住を考えている人との情報交換のツールになってくれればうれしい」と話す。石越でしか手に入らない「石越らしさ」を届けるため、2人の取材は続く。

編集後記

▼登米市で事前合宿を終えたボート競技ボーラントチームが東京五輪で銀メダルを手にしました。選手への取材の中で、一番多く出たフレーズは、感謝の言葉。どんなことにも「当たり前」ではなく、感謝の気持ちを持つことが大切なのだと思えて感じました。(三浦)

▼ときめき人を取材。コロナ禍で交流が減っていく地元を何とかしたいという強い思いを抱く2人。広報紙を通じて地元で元気を取り戻そうとする2人の地元愛に心を打たれました。編集長からの「広報とめには負けない」の言葉に、緩んだねじを巻き直してもらった気がしました。(佐々木)

▼気象予報や防災、お知らせ情報は、より早く関係する多くの方々に伝わることで「備え」や「支え」に結びつきます。対人、物事の予測、様々な情報も同じで、相手の立場や思い、情報・知識を得て、共感や備えにつながるのか「何を信じて行動するか」を意識することが大事だと思います。(高橋)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

